

甲賀市役所前で開かれた「戦争法案廃案を求める市民集会」



憲法学者や国会審議の中で「違憲性」は明白となり全国各地で反対の世論と運動、「廃案」を求める声が強まるなか、安倍内閣と自民・公明の与党はこれを無視して、数を力に強行可決しました。甲賀市でも「戦争法は絶対許さない」と二度にわたる市民集会が開かれました。日本共産党は、「戦争法廃止」で一点する政党・団体・個人が共同して「国民連合政府」をつくらうと呼びかけています。

# 違憲の「戦争法」絶対許せない

甲賀市議会は9月15日、日本共産党の小西喜代次議員が提案した「憲法9条にもとづく平和外交を求める立場から『国際平和支援法案』『平和安全法制整備法案』の廃案を求める意見書」の討論・採決が行われました。これに対して公明党の白坂萬里子議員、無所属で維新の党の谷永兼二議員が反対討論。賛成討論には、日本共産党の山岡光広・安井直明議員、市民クラブ・新しい風の竹村貞男・森嶋克己議員がたちました。しかし採決の結果、清風クラブ・公明・無所属議員の反対多数で否決されました。

## 「安保関連法案」廃案を求める意見書案…否決

### ○賛成した議員

- 安井 直明 (日本共産党)
- 山岡 光広 (日本共産党)
- 小西喜代次 (日本共産党)
- 土山 定信 (市民クラブ・新しい風)
- 森嶋 克己 (市民クラブ・新しい風)
- 田中 新人 (市民クラブ・新しい風)
- 竹村 貞男 (市民クラブ・新しい風)
- 片山 修 (市民クラブ・新しい風)
- 竹若 茂國 (市民クラブ・新しい風)

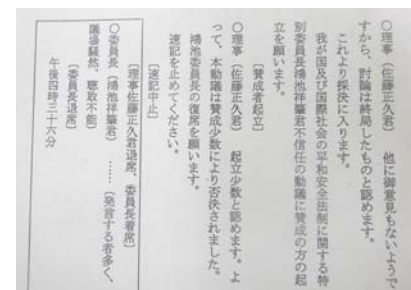
### ●反対した議員

- 服部 治男 (清風クラブ)
- 橋本 律子 (清風クラブ)
- 中西弥兵衛 (清風クラブ)
- 辻 重治 (清風クラブ)
- 鶴飼 勲 (清風クラブ)
- 白坂萬里子 (公明党)
- 加藤 和孝 (公明党)
- 橋本 恒典 (清風クラブ)
- 田中 実 (清風クラブ)

### ●反対した議員

- 森田 久生 (清風クラブ)
  - 田中 將之 (公明党)
  - 山中 善治 (清風クラブ)
  - 林田 久充 (清風クラブ)
  - 小河 文人 (清風クラブ)
  - 戎脇 浩 (清風クラブ)
  - 谷永 兼二 (無所属)
- ※の場計利議員は議長のため採決に加わらず

## これが採決時の会議録



「議場騒然、聴取不能」。何を採決したのか、可決したのか不明。

## 2015年9月議会特集

8.31~9.30

9月定例会は、8月31日から9月30日まで開かれました。一般質問には22人が通告。日本共産党の山岡光広、安井直明、小西喜代次の各議員が市民の願い実現と市政の問題点を質しました(2面に紹介)。また議案提案権を活かして、日本共産党は3件の意見書を提案しました。決算特別委員会には、安井・小西両議員が参加、集中審査の中で、積極的に発言しました。主な議案に対する各会派の態度は以下の通り。

| 各会派・無所属                                    | 提出   | 討論            |              | 可否  | 賛成   |       |       |      |      |       |     |            |      |     |      |      | 反対   |      |     |      |      |      |      |     |      |       |      |      |      |      |   |
|--|------|---------------|--------------|-----|------|-------|-------|------|------|-------|-----|------------|------|-----|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|-----|------|-------|------|------|------|------|---|
|  |      | 賛成            | 反対           |     | 共産党  | 清風クラブ |       |      |      |       |     | 市民クラブ・新しい風 |      |     | 公明党  |      | 無    |      |     |      |      |      |      |     |      |       |      |      |      |      |   |
| 主な議案に対する各会派の態度                             |      |               |              |     | 安井直明 | 山岡光広  | 小西喜代次 | 服部治男 | 橋本律子 | 中西弥兵衛 | 辻重治 | 鶴飼勲        | 橋本恒典 | 田中実 | 森田久生 | 山中善治 | 林田久充 | 小河文人 | 戎脇浩 | 土山定信 | 森嶋克己 | 田中新人 | 竹村貞男 | 片山修 | 竹若茂國 | 白坂萬里子 | 加藤和孝 | 田中將之 | 谷永兼二 | 的場計利 |   |
| 平成26年度甲賀市一般会計決算認定                          | 市長   | 林田久充          | 小西喜代次        | 認定  | ●    | ●     | ●     | ○    | ○    | ○     | ○   | ○          | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 平成26年度甲賀市国民健康保険特別会計決算認定                    | 市長   | 戎脇 浩          | 山岡光広         | 認定  | ●    | ●     | ●     | ○    | ○    | ○     | ○   | ○          | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 平成26年度甲賀市介護保険特別会計決算認定                      | 市長   | 戎脇 浩          | 山岡光広         | 認定  | ●    | ●     | ●     | ○    | ○    | ○     | ○   | ○          | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 甲賀市個人番号カードの利用に関する条例の制定                     | 市長   | 中西弥兵衛         | 山岡光広         | 可決  | ●    | ●     | ●     | ○    | ○    | ○     | ○   | ○          | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 甲賀市屋外広告物条例の制定                              | 市長   | 討論なし          |              | 可決  | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○   | ○          | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 国に対し「所得税法第56条の廃止を求める意見書」の提出を求める請願          | 甲賀民商 | 小西喜代次         | 谷永兼二<br>林田久充 | 不採択 | ○    | ○     | ○     | ●    | ●    | ●     | ●   | ●          | ●    | ●   | ●    | ●    | ●    | ●    | ●   | ●    | ●    | ●    | ●    | ●   | ●    | ●     | ●    | ●    | ●    | ●    | ● |
| 甲賀市の議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例          | 服部治男 | 討論なし          |              | 可決  | ○    | ○     | ○     | ○    | ○    | ○     | ○   | ○          | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 川内原発をはじめとする原発の再稼働をやめ廃炉とし、原発ゼロ政策への転換を求める意見書 | 安井直明 | 小西喜代次<br>竹村貞男 | 橋本律子         | 否決  | ○    | ○     | ○     | ●    | ●    | ●     | ●   | ●          | ●    | ●   | ●    | ●    | ●    | ●    | ●   | ●    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    | ○    | ○    | ○ |
| 国会決議を守りTPP交渉からの脱退を求める意見書                   | 山岡光広 | 安井直明          | 山中善治         | 否決  | ○    | ○     | ○     | ●    | ●    | ●     | ●   | ●          | ●    | ●   | ●    | ●    | ●    | ●    | ●   | ●    | ●    | ●    | ●    | ●   | ●    | ●     | ●    | ●    | ●    | ●    | ● |

【訂正とお詫び】6月議会報告特集議案採決表のうち、「オスプレイ」に関する意見書の態度で、「市民クラブ・新しい風」の賛否がまちがっていました。お詫びするとともに、その項のみ訂正し、今回再録させていただきます。 ○は賛成 ●は反対

### 日本共産党

### 甲賀市議団ニュース

2015年10月18日 第162号



**安井 直明**  
土山町前野 541  
Tel 67-0147  
Fax 67-1660



**山岡 光広**  
甲南町森尻 16  
Tel 86-2985  
Fax 86-0415



**小西喜代次**  
信楽町勲旨  
Tel 83-0765  
Fax 83-0765



山岡光広・安井直明・小西喜代次議員が一般質問

山岡光広議員



◆「老朽消防ホース」の更新について、◆介護保険制度が改悪されたもとの実態について、◆幼保・小中学校再編計画について、◆メガソーラーの設置と環境対策について

**問** 太陽光発電は新たなエネルギーとして評価するが、最近、売電目的のメガソーラーが無秩序に設置されてきている。一定の規制が必要ではないか。

**市民環境部長** 千kw以上のメガソーラー11件、16282kwで県下一の発電量。**建設部長** 甲賀市景観審議会の意見をいただきたいながら検討していきたい。

**問** 6月議会でも取りあげたが、「老朽消防ホース」の実態は、今後の対策は。**危機・安全管理統括監** 議員からの指摘を受け、現在市消防団を通じて調査中。

**市長** 調査結果は、各区・自治会長、自治振興会長に報告したい。また消防法を遵守すべく、消防団にも実情を認識の上、自主防災会と連携を取りながら、防災訓練に取り組みよう依頼する。

**問** 介護保険制度改悪で、特養入所基準制限や利用料負担などの実態は。**健康福祉部長** 4月以降要介護1・2の特養入所希望者は54人、2割負担となったのは、255人。

**問** 幼保・小中学校再編計画が出されたが、「適正規模」の法的根拠は。文科省が示した「手引き」との関連は。**教育長** 適正規模の定義については規定されたものがない。答申の考え方をふまえたうえで本市の状況をふまえて定めた。

安井直明議員



◆マイナンバー制度の問題点、◆小学校にエアコンを設置せよ、◆広島平和式典への小学生派遣枠の拡大、◆土山町における幼保・小中学校再編計画、◆一日も早く補修できる岩上橋へ

**問** 通行できる岩上橋への工程と、いつ完成できるのか。**建設部長** 明日15日入札で、完成は平成28年3月を予定している。

**問** 戦後70年節目の年。戦没者追悼式の児童の発表は素晴らしく感動した。広島平和式典へ小学生派遣枠を拡大せよ。**教育長** 記念式典への参加は、当面は児童の代表28名とする。

**問** 今回で5回目の質問となる。小中学校にエアコンを、新年度で設置する考えはないか。**教育長** 温度測定を実施中、今年度の結果も見極めながら適切な時期に判断する。

**問** 幼保・小中学校再編計画のアンケートが実施されたが、設問は「適正規模でない」とあり、恣意的・誘導的で中立性に欠ける。**教育長** 様々な考えが反映できる選択肢を用意した設問で、特に恣意的・誘導的であるとは考えていない。

**問** マイナンバー制度のメリットとリスクは何か。**総合政策部長** メリットは、適正な社会保障給付の実現や、申請や書類の簡素化、身分証明書利用できること等。リスク要因は「なりすまし」による被害の発生。詐欺犯罪などの恐れが考えられる。

小西喜代次議員



◆「戦後70年安倍談話」に対する市長の所見、◆福祉バスの保守点検、管理の現状と今後の方向性はどうか、◆小中一貫の子ども、地域への影響を問う、◆65歳以上の障害者福祉施策の充実を

**問** 老朽化した福祉バスの更新、車イス対応、利用対象拡大の検討はどうか。**健康福祉部長** 車イスは更新のときに検討、利用目的に沿えば、区自治会、自治振興会などでも利用は可能。

**問** 学校再編計画にある小中一貫校の教育上の効果、科学的論拠は何か。また、唐突な提案、議論の経過と内容はどうか。**教育長** 文科省の実態調査報告や本市の先進地域の調査研究でも成果報告を受けた。また、9年間を視野に連続性、一貫性をもった教育の導入が有効でその教育的効果が期待できる。教育委員会で十分な討議のうえでの結論。

**問** 自治振興会は小学校区を単位として設立されたが、小学校が統廃合されれば、自治振興会設立の基礎的エリア・地域のまちづくりの方向性と整合性はどうか。矛盾するのではないか。**総合政策部長** 現時点では、活動エリアや組織数は現状のままとして、引き続き、自治振興会によるまちづくりを推進していく。

**問** 65歳以上の高齢の障がい者への今後の課題と計画はどうか。**健康福祉部長** 市の計画に則り、生涯を通じて一貫した支援に努め、地域社会で安心して生活できるよう支援していく。

議会と議員のあり方が問われています…選挙の公費負担と引き換えに「議員定数削減」が浮上

**小西** 戦争法案をめぐる問題では、違憲は明白であれだけ全国的に反対の世論と運動が広がっているのに強行した安倍内閣と自公には批判が相次いでいる。

**山岡** 甲賀市議会でもよく似た状況。清風クラブと公明が「廃案を求める意見書」に反対した。

**安井** 甲賀市でも三回にわたって広範な人たちが集まって市民集会所が開かれた。可決されたものの、絶対戦争法は許せない、今度は廃止に。

**山岡** そう。廃止の一点で一致する政党・団体・個人が共同して「新しい政府」をつくろう、という呼びかけに共感が広がっている。

**小西** とところで今議会では議員や市長選の際の公費負担に関する条例が提案され可決された。

**山岡** 供託金30万円は必要だが、選挙に出馬する機会を広げるといふ点ではいいこと。だから賛成。

**安井** とこころがこれを機に「議員定数削減」の話が全員協会で清風クラブから突然出た。市民クラブ・新しい風からも公費負担とセットで削減すべきとの声が出されている。

**山岡** えっ、それは本来、別々の話でしょ。  
**小西** 先の戦争法でも言えることですが、議会と議員のあり方が問われている。特に地方議員は、誰のために、何をすることか。自ら議員定数を削減すべきことなのか。